

開講年次・時期	2年前期	授業回数	30回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	講義	単位数	4単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	介護の基本Ⅱb	担当者名	芳賀 砂智子
授業の概要	介護における安全の確保のための基礎的な知識や事故への対応、リスクマネジメントの必要性・リスクを回避するための方法を理解する。併せて、多職種協働による介護を実践するために、多職種が連携する必要性や役割と機能、保健・医療・福祉の専門性を学び、多職種協働の実際について理解する。				
科目の到達目標	①介護を必要とする人の理解ができる。 ②介護を必要とする人の生活を支えるしくみを理解できる。 ③介護における協働する多職種の機能と役割を理解できる。 ④介護における安全の確保とリスクマネジメントを理解できる。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(40%) ⑦思考力(30%) ⑨主体性(30%)				
授業時間外学修(予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ30分程度行うことが望ましい。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を附してもらい、授業終わりまたは次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	30回の授業終了後に行う期末試験の成績と、授業中の学習意欲及び学習態度を単位認定要件とする。				
評価の方法・割合(%)	期末試験(60%)、勉学意欲及び学習態度(20%)、小テスト・提出物(20%)				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業概要の説明、フォーマル・インフォーマルサービス	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
2			自助、互助、共助、公助について	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
3			地域包括ケアシステム	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
4			介護保険制度の概要	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
5			介護保険サービスについて	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
6			介護保険サービスについて(資料作成①)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
7			介護保険サービスについて(資料作成②)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
8			介護保険サービスについて(発表)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
9			障害福祉サービスの概要	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
10			介護給付費・訓練等給付費の対象サービス	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
11			地域支援事業について	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
12			障害福祉サービスについて(資料作成①)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
13			障害福祉サービスについて(資料作成②)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
14			障害福祉サービスについて(発表)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
15			地域づくりコーディネート①	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
16			地域づくりコーディネート②	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
17			介護福祉士とリスクマネジメント	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
18			身体拘束体験	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
19			危険箇所を探してマップにまとめる(学内調査)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
20			危険箇所を探してマップにまとめる(資料作成)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
21			危険箇所マップ(発表)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
22			事故防止のための対策	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
23			災害発生時の対応について①	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
24			災害発生時の対応について②	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
25			介護福祉職に必要な感染症の知識	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
26			手洗い、標準予防策について	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
27			感染症を疑う症状、発生時の対応	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
28			個別の感染症対策	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
29			薬剤耐性の知識、安全な薬物療法について	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
30			これまで学習した内容の振り返りを行う	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
期末試験			これまでに学習した内容の振り返りを行う。		

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』第4巻「介護の基本Ⅱ 第2版」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	『イラストで見る 介護事故事例集』公益財団法人介護労働安定センター
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--